

2022年(令和5年)2月24日

報道関係各位

第56回(2022年度)グッドカンパニー大賞
『優秀企業賞』受賞いたしました

株式会社新生堂薬局(本社:福岡市南区/代表取締役社長 水田 怜)は、公益社団法人中小企業研究センターが主催する、全国の中小企業の中から経済的、社会的に優れた成果を上げている企業に贈られる「第56回グッドカンパニー大賞」にて「優秀企業賞」を受賞し、2月1日(水)に東京・経団連会館にて行われました表彰式にて表彰いただきました。

当社では2018年より「一人一人のLTV(life time Value)を最大化するために、優れたテクノロジーと温もりあるコミュニケーションを融合させること」を経営戦略に掲げ、DXを「データとAI、デジタルを活用し、従業員がもっと働きやすい環境とお客様がもっと利用しやすい環境をつくること」と定義しております。このような方針の下、積極的にDXツールの導入と活用に取り組み続けたことが評価され、今後の活躍を期待されているものと受け止めております。



■「グッドカンパニー大賞」優勝企業賞 受賞の背景

当社の経営における最大の特徴は、業界最先端を行く様々なDX戦略にあります。

○医薬品「自動入庫・払い出しロボット」の導入

過去の処方箋データを AI が分析し、各医薬品を最も効率の良い場所に自動入庫し、毎晩、棚の陳列変更と清掃を行うとともに、処方箋データを読み込んでロボットが自動で払い出しするものです。このロボットを導入した店舗では、利用者の店舗滞在時間を増やすことなく、薬剤師の接客時間を平均 3 倍以上に増やすことに成功しており、特に、丁寧な説明とカウンセリングが不可欠な高齢者への対応に大きな効果を発揮しています。



(「自動入庫・払い出しロボット」は5店舗に導入しています。2023年2月現在)

○日本初の AI ロボットシステムを有する DX 調剤薬局の設置

博多駅地下鉄駅構内に DX 調剤薬局を開設しております。20 坪の敷地に同規模店舗の倍以上の約 2000 品目の医薬品と約 800 品目の市販薬を取り揃え、博多駅という場所柄、様々なニーズに対応できるようになっています。

市販薬は 3 台のタッチパネル式デジタルサイネージでお客様が画面に触れて操作すると 10 秒ほどで商品が取り出し口にできます。処方薬は事前にオンラインなどで服薬指導を済ませておくと、営業時間外でも処方薬を受け取ることができるロッカーを設置。駅構内の営業時間内であればいつでも、発効された QR コードを機械にかざすと薬が受け取れます。



新生堂薬局 地下鉄筑紫口改札前店

○「Right(正しい)カウンセリング」を実現する電子プラットフォームの開発

顧客データと商品データの連携を通じて、「薬局の原点」である一人一人のお客さまに寄り添い、最適な商品を提供する「Right(正しい)カウンセリング」の実現を目指しております。その第一弾として、たとえ対応する従業員が変わったとしても、最適な商品紹介及びお客さまへの対応が可能となる電子化粧品台帳「Beauty Karte」を導入しております。

また、医薬品分野にも拡大すべく、一般医薬品、健康食品及びサプリメントに関する顧客データと商品データを一元管理する、全国初のヘルスケアカウンセリングプラットフォームである「健康台帳®」を開発・運用しています。この健康台帳には、顧客の一般医薬品、健康食品、サプリメントの購入履歴、これまでのカウンセリング履歴(例: 高血圧である、糖尿病の薬を服用している、アレルギーがある等)、販売員の対応履歴の3つのデータが記録されており、AIが自動的に、勧めない方が良い商品をタブレット上の推奨商品リストから削除する仕組みを採用しております。これにより、どの店舗のどの販売員であっても、各顧客の相談に対して正しいカウンセリングが可能となります。



○業界最速の電子マネー・レジアプリ導入と利用者目線に立った利便性向上

ドラッグストア業界では最も早くハウスプリペイドカードを導入し、スマホアプリ化するなど電子マネーとアプリ活用でも業界を先導しており、2021年3月からはCRM機能付きスマホレジアプリである「ショピモレジ for 新生堂」を業界初導入しています。



新生堂薬局では、今後も地域一番の「ヘルスケアステーション®」となるよう、DX推進を通じてお客様へ更なる利便性の向上と質の高いサービスの提供に努めてまいります。

＝本件のお問合せ＝

株式会社新生堂薬局 営業戦略部 TEL:092-541-0088 (10:00~17:00 ※土日祝除く)